

---

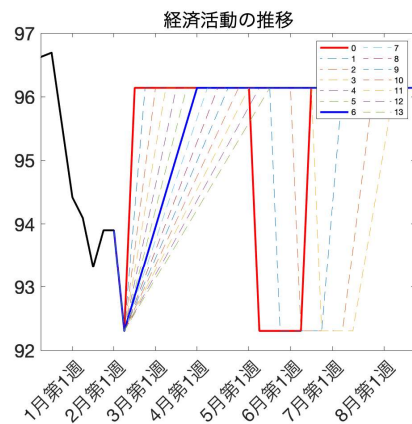
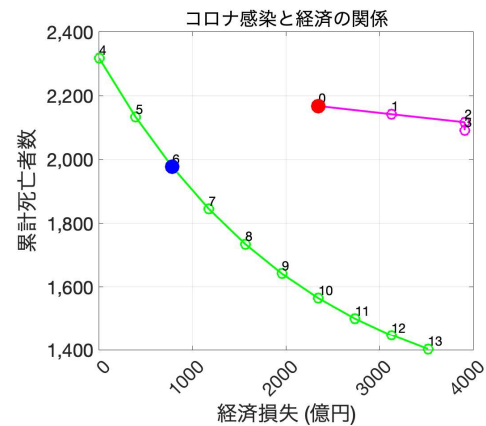
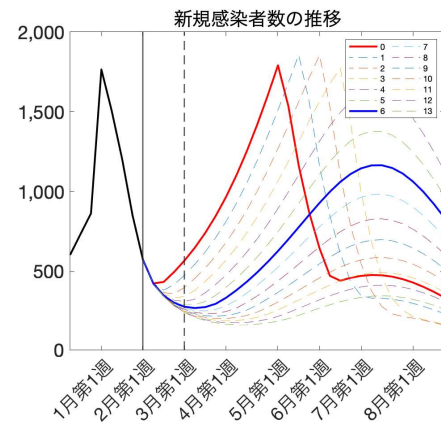
# 「今解除&段階的に緩和」と「後で解除&急速に緩和」の比較

2021年2月14日

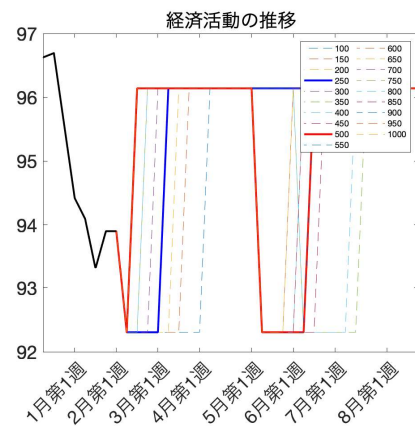
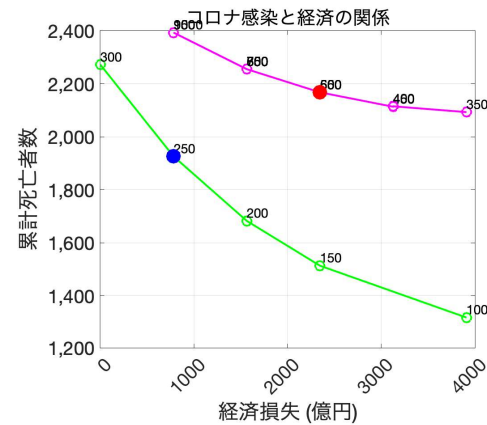
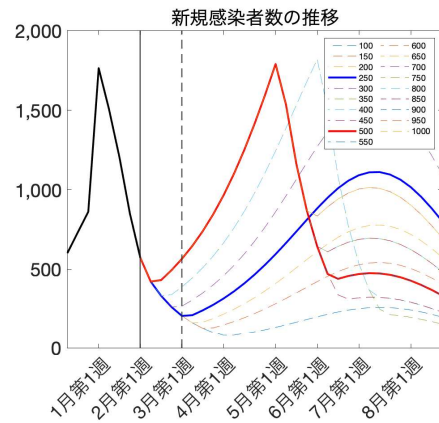
藤井大輔（東京大学）

仲田泰祐（東京大学）

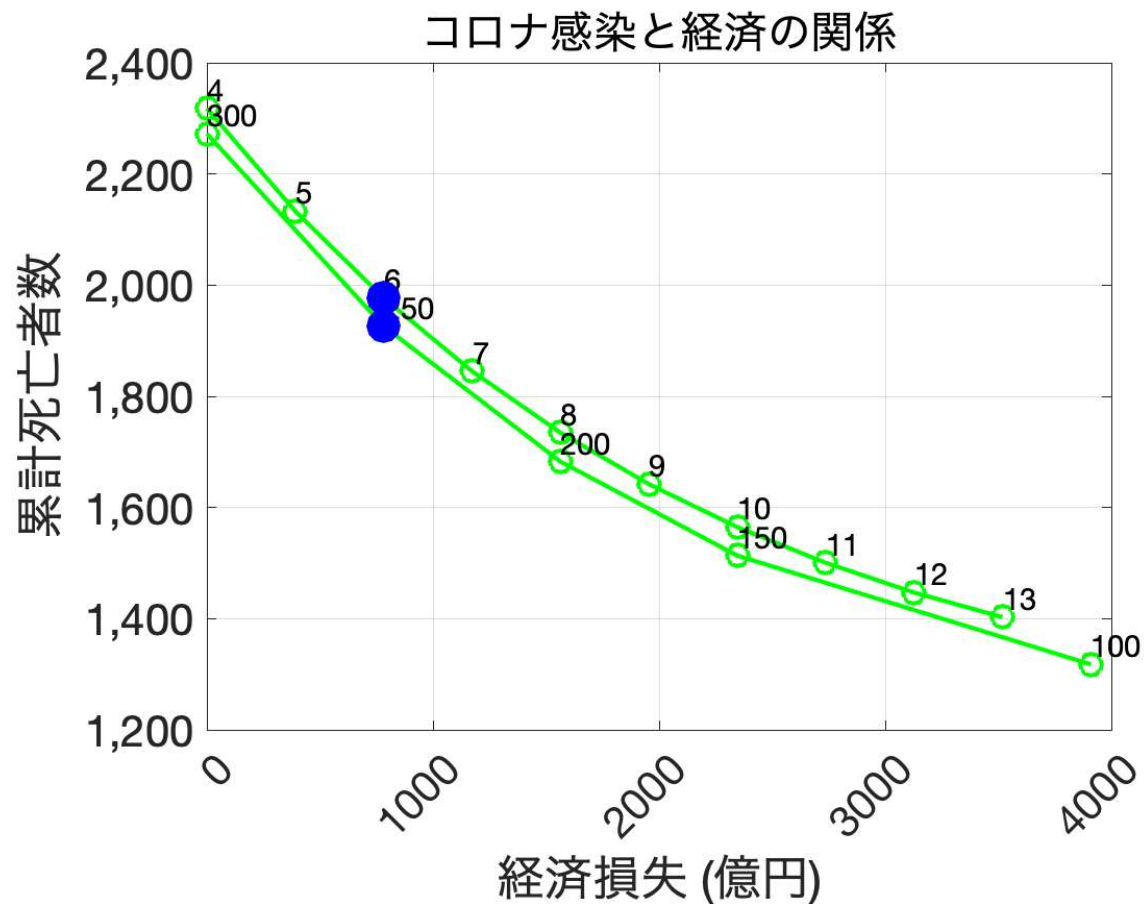
# 東京：「今解除&段階的に緩和」



# 東京：「後で解除&急速に緩和」



# 上記2シナリオの比較



# モデルの中では

「今解除&段階的緩和」と「後で解除&急速に緩和」では大きな違いはない

- 多少「後で解除&急速に緩和」が望ましいように見えるが、違いは誤差範囲内のレベル

# モデルで考慮されていない要素

## 1. 「今解除 & 段階的に緩和」

- 段階的緩和は本当に可能？
- 気の緩み、年度末の会食・旅行その他
- コントロール出来なければ、**再度緊急事態宣言リスクが高くなり、経済損失・死者数両方大きくなる可能性**

## 2. 「後で解除 & 急速に緩和」

- 「今解除 & 段階的に緩和」だと何とか生き延びれる会社達が倒れるリスク
- それに伴う、**失業率・自殺者増加の可能性**

- 毎週火曜日分析を更新

<https://Covid19OutputJapan.github.io/JP/>

- 質問・分析のリクエスト等で我々は成長します
  - [dfujii@e.u-tokyo.ac.jp](mailto:dfujii@e.u-tokyo.ac.jp)
  - [taisuke.nakata@e.u-tokyo.ac.jp](mailto:taisuke.nakata@e.u-tokyo.ac.jp)